

## 4. 子育てを地域で支えるまち うらやす

### (1) 子育てにやさしいまちづくりの推進

事業番号	78	事業名	インターネットによる育児に関する情報提供の充実	担当課	関係各課
計画内容	<p>育児に関する必要な情報を入手できる方法を拡大するため、市のホームページなどを活用した育児に関する情報提供を行います。情報の更新、新規情報の追加など、情報提供の充実に図ります。</p>				
	情報提供	平成20年実績	事業検討	平成26年目標	実施・充実
平成24年度 実施状況と評価	<p>子育てに関する情報は、健康・福祉・イベントなど、幅広い情報を適宜、各担当で市公式ホームページより発信している。その情報は、「こども・教育」などの7つのカテゴリー内のお知らせや、イベント情報など、内容に応じ、適切な箇所からピックアップできるようにしており、子育てに関する情報についても検索し易いような工夫をしている。</p> <p><b>【評価】</b> 公共機関のホームページは、情報量が多く、市民などの利用者にとっては、そのことで逆に情報を取得しにくいデメリットがある。現状に満足せず、利用者の意見などを徴収しながら、改善していくことが必要。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>ウェブコンテンツに求められるものは、これまでの情報公開・提供から、情報の共有・可視化、参加型が求められるため、さまざまな媒体の活用を含め、検討していく必要がある。</p>				

事業番号	79	事業名	子育てハンドブックの作成・配付	担当課	こども家庭課
計画内容	<p>妊娠がわかったときから、小学校入学までの行政情報の提供を目的としたハンドブックを作成します。公募市民による子育てマップや、エピソードマンガの掲載も引き続き掲載します。エピソードに関しては、一冊の冊子にまとめられる量に達したとき別冊を作成し、配布します。また、広告を掲載し、広告料収入の確保を図ります。</p>				
	ハンドブック 発行部数	平成20年実績	8,000部	平成26年目標	8,000部
	子育てエピソード 発行部数	平成20年実績	0	平成26年目標	3,000部
平成24年度 実施状況と評価	<p>母子保健サービスの流れや市内医療機関の紹介、経済支援、相談機関の紹介、関係公共機関の案内等、就学前の子どもの育児に関する市の制度等を掲載したハンドブックを作成した。また、平成24年7月1日に施行された「浦安市の子どもをみんなで守る条例」を特集として掲載し、子育て中の市民へ周知を図った。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 8,000部</p> <p><b>【評価】</b> 「浦安市の子どもをみんなで守る条例」の特集にて、児童虐待の防止に関する条文の解説をし、市民の理解度を増す内容となった。 また、次年度の保育所・幼稚園の入所・入園申込みの詳細が決定する時期（10月）に発行することで、就学前保育・教育に関することや子育て支援サービスを利用する市民へ最新の情報を提供することができる冊子となった。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>引き続き実施していく。また、広告掲載については、引き続き検討していく。</p>				

事業番号	80	事業名	交通安全教室及び交通安全施設整備の推進	担当課	交通安全課
計画内容	<p>市内の保育園や幼稚園、小学校等で交通安全教室を実施し、交通ルール・マナーの向上を図り、子どもの交通事故を減らします。また、警察などの関係機関と連携し、通学路への路面表示や道路標識など交通安全施設の設置や補修を推進します。</p>				
	施設整備	平成20年実績	実施	平成26年目標	実施
平成24年度 実施状況と評価	<p>交通安全教室：幼稚園14園（年度内2回実施の園を含む）、保育園16園、小学校 小学校（新入生対象）市内全18校・ 自転車交通安全教室：小学校（3年生対象）市内全18校 中学校（全学年対象、年3校ずつ実施）市内3校</p> <p>交通安全施設整備 薄 薄層カラー舗装補修 4ヶ所 路面表示新設 「公園入口アリ」2ヶ所 「通学路」2ヶ所 「横断歩道アリ」2ヶ所 路面表示補修 「文入口」14ヶ所 「文アリ徐行」2ヶ所 「学童多し注意」1ヶ所 「幼稚園あり」1ヶ所 「とび出し注意」2ヶ所 「通学路注意」1ヶ所 車 「通学路」2ヶ所 「幼稚園入口」2ヶ所 「保育園入口」2ヶ所 車 車線分離標補修 1ヶ所</p> <p>【評価】 交通安全教室、自転車交通安全教室については、例年実施していた市内全小学校に加え、市内中学校、幼稚園、保育園についても開催を働きかけることにより実施数を増加させた。 また、交通安全施設整備については、平成24年度市内小学校通学路の合同安全点検等による必要箇所への新規設置・補修を行いつつ、各施設及び市民からの要望により、警察等と協議を図り設置・補修を行うことにより交通事故の未然防止に努めた。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>幼少期より年齢層に合わせた交通安全教育を段階的に実施する。 学校及び市民からの要望による交通安全施設整備を推進する。</p>				

事業番号	81	事業名	交通バリアフリー基本構想によるバリアフリーの推進	担当課	道路管理課
計画内容	<p>交通バリアフリー基本構想に基づき道路特定事業計画を策定し、新浦安駅を中心とする半径1km圏内の公共施設や商業地区への駅からの特定経路について、エレベーターの設置や、視覚障がい者用誘導ブロック及び歩車道の段差、勾配の緩和等を推進します。</p>				
	エレベーター 設置数 ①	平成20年実績	1基	平成26年目標	2基
	特定経路 整備延長 ②	平成20年実績	30m	平成26年目標	3,600m
平成24年度 実施状況と評価	<p>震災により、被災した道路の復旧工事を優先して進めておりますことから、バリアフリー事業については行っていない状況です。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①エレベーター数 2基 ②特定経路整備延長 3,420m</p> <p>【評価】 被災した道路の復旧工事を進めていく中で、点字ブロックや交差点の段差改修等のバリアフリー化工事を進めていくところである。このことから、交通バリアフリー基本構想に基づく特定経路の整備延長について、平成26年度の目標値3600mの整備は困難な状況である。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>交通バリアフリー事業で整備した箇所についても、震災の影響により壊れており、この箇所の復旧を行っていく必要がある。</p>				

事業番号	82	事業名	公園の整備推進		担当課	みどり公園課							
計画内容	<p>庁舎建設に合わせ、防災機能を充実した浦安公園の整備に取り組むとともに、老朽化の進んだ公園を地域住民の皆様の意見を伺いながら、より魅力的で安心して遊べる公園に再整備します。</p> <table border="1"> <tr> <td>公園面積</td> <td>平成20年実績</td> <td>802,523㎡</td> <td>平成26年目標</td> <td>810,579㎡</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						公園面積	平成20年実績	802,523㎡	平成26年目標	810,579㎡		
公園面積	平成20年実績	802,523㎡	平成26年目標	810,579㎡									
平成24年度 実施状況と評価	特になし												
平成25年度 事業予定と 今後の課題	事業の予定はないが、庁舎建設の進捗状況を考慮して平成26年度以降の工程を検討する。												

事業番号	83	事業名	【新規】 プレーパーク整備事業		担当課	こども家庭課														
計画内容	<p>地域の市民や団体が主体的に管理・運営する子どもの自由な遊び場であるプレーパークの整備に向け、活動の中心となるプレイリーダーの養成や場所の選定を行います。</p> <table border="1"> <tr> <td>場所の選定</td> <td>平成20年実績</td> <td>H22新規事業</td> <td>平成26年目標</td> <td>1ヶ所</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>リーダー養成</td> <td>平成20年実績</td> <td>H22新規事業</td> <td>平成26年目標</td> <td>実施</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						場所の選定	平成20年実績	H22新規事業	平成26年目標	1ヶ所			リーダー養成	平成20年実績	H22新規事業	平成26年目標	実施		
場所の選定	平成20年実績	H22新規事業	平成26年目標	1ヶ所																
リーダー養成	平成20年実績	H22新規事業	平成26年目標	実施																
平成24年度 実施状況と評価	<p>プレーパーク整備についての検討等は未実施である。 市民活動団体が実施するプレーパーク活動の後援を行い、活動の周知・啓発を行った。</p> <p>【評価】 活動の後援によりプレーパークを広く市民に周知することはできた。</p>																			
平成25年度 事業予定と 今後の課題	後援にとどまらず、プレーパークの整備について、関係課と検討を進めていく。																			

事業番号	84	事業名	マタニティマーク普及事業		担当課	健康増進課							
計画内容	<p>妊娠届出時に希望する妊婦にマタニティマークのキーホルダーを配布するとともに、公共機関、飲食店等へのポスター掲示、公用車への啓発マグネットシートを貼付すること等により、市民への啓発を図ります。同マークについては、各種母子保健事業等での周知を図り、妊産婦に対する気遣いなど、やさしい環境づくりを推進します。</p> <table border="1"> <tr> <td>配付者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2,718人</td> <td>平成26年目標</td> <td>推進</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						配付者数	平成20年実績	2,718人	平成26年目標	推進		
配付者数	平成20年実績	2,718人	平成26年目標	推進									
平成24年度 実施状況と評価	<p>母子健康手帳交付時にマーク入りのキーホルダーを配布した。 周囲への啓発として、イベント開催時にポケットティッシュとリーフレットを配布した。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 配布者1,528人</p> <p>【評価】 マーク自体の周知は図られてきているが、妊婦への配慮のある行動には結びにくい状況である。</p>												
平成25年度 事業予定と 今後の課題	イベントなどの様々な機会に、妊婦や子育て中の母以外の市民を中心に、マタニティマークについての周知を図る。また、市内施設（医療機関含む）へのポスターの掲示等についても継続していく。												

事業番号	85	事業名	地域福祉の推進	担当課	社会福祉課
計画内容	<p>「生き生きと暮らせる心のかよう健康福祉都市」の実現に向けて、市と市民、関係団体等の役割や協働のあり方等を示すため策定した「地域福祉計画」に基づき、地域福祉を推進します。</p>				
	進行管理	平成20年実績	H 2 1 年度策定	平成26年目標	1 回／年
平成24年度 実施状況と評価	<p>浦安市地域福祉計画に基づき、基本計画に掲げる「生き生きと暮らせる心のかよう健康福祉都市」の実現に向け、市民が生涯を通じ心身ともに健康で明るく豊かな生活が送れるようさまざまな事業を展開している。今年度、災害時にひとりで避難することが困難な「災害時要援護者」のリストを作成し、民生委員・児童委員との共有を開始した。</p> <p>また、各地区の自主防災組織との共有も進めており、今後有事の際に支援を必要とする方を地域で支える体制づくりを図っていく。</p> <p>【評価】 地域福祉計画に基づき、社会福祉協議会をはじめ、民生委員・児童委員、ボランティア団体などと連携し、地域福祉の推進に努めている。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>災害時要援護者支援事業については、重要な個人情報であることから漏えいや紛失などあらゆる事故を防ぐことを前提とし、管理体制の整った各自治会自主防災組織から個別に説明を行い提供を開始したところで、現在12の自治会自主防災組織へ名簿の提供を行ったところである。今年度も名簿の提供及び整備が整った自治会自主防災組織へ引き続き名簿の提供を進めていく。</p>				

## (2) 子どもの安全を見守る環境の整備

事業番号	86	事業名	【重点】 青少年センターの相談業務の充実	担当課	青少年センター
計画内容	<p>青少年センターにおいて、思春期の児童・生徒及びその保護者に対する相談体制の充実を図ります。</p>				
	家庭教育指導員数	平成20年実績	2 人	平成26年目標	2 人
	延相談件数	平成20年実績	2 6 1 件	平成26年目標	3 0 0 件
平成24年度 実施状況と評価	<p>青少年の非行や交友関係・不登校等、青少年が抱えているさまざまな問題について相談を受け、問題解決にむけて適切な助言や支援、必要に応じて専門機関の紹介等を行っている。また、研修等を通じた家庭教育指導員の資質向上により、相談業務の充実を図っている。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ○家庭教育指導員：2人 ○相談案件数：76件 ○相談回数：389回（電話：241回、来所：148回）</p> <p>【評価】 青少年相談は相談案件数も相談回数も増えており、特徴として1件にかかる相談回数が多く、解決までに時間を要するケースが増えている。逆に言えば青少年相談業務は、家庭教育指導員と相談者の信頼関係がしっかりと構築され、相談回数が伸びているものと考えている。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>引き続き青少年相談業務の実施・充実に努めていくが、市民にとってより利用しやすくなるよう、効果的に周知していくことが課題となっている。</p>				

事業番号	87	事業名	青少年補導員活動の実施		担当課	青少年センター
計画内容	思春期の児童・生徒の非行の未然防止と健全育成の促進のため、青少年補導員活動を実施します。					
	補導員数	平成20年実績	106人	平成26年目標	110人	
	キャンペーン等回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回	
	広報誌発行回数	平成20年実績	6回	平成26年目標	6回	
平成24年度 実施状況と評価	<p>広く市民に、青少年の非行防止及び健全育成に対する理解と協力を呼びかけ、また青少年補導員の活動を知ってもらうため、広報・啓発活動を実施している。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年補導員数：101人</li> <li>○キャンペーン等回数：4回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月9日：街頭啓発活動（浦安駅・新浦安駅前にて啓発品配布）</li> <li>・8月2日：県下一斉合同パトロール（新浦安駅前にて啓発品配布）</li> <li>・10月6日：一日補導員キャンペーン（補導員の一日体験、新浦安駅前にて啓発品配布）</li> <li>・10月20・21日：市民まつりパトロール（市民まつり会場にて啓発品配布）</li> </ul> </li> <li>○広報誌発行回数：6回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・奇数月：広報誌「べかぶね」の作成・配布（毎回1,800部）</li> </ul> </li> </ul> <p>【評価】</p> <p>広報活動については、広報誌「べかぶね」を年6回（奇数月）作成し、関係機関に送付するとともに公民館や駅前行政サービスセンター等に設置し、広く市民に青少年補導員の活動状況等を周知している。啓発活動については、平成24年度から参加者の募集方法を工夫したことにより、例年に比べて参加者も増え、一定の成果をあげることができた。</p>					
	平成25年度 事業予定と 今後の課題	引き続き青少年補導員による広報・啓発活動の充実に努めていくが、一般市民の参加率をより一層向上させることが課題となっている。				

事業番号	88	事業名	応急手当講習会の充実	担当課	消防本部警防課																		
計画内容	<p>普通救命講習等の応急手当方法の習得と普及を推進し、救命率の向上に努めます。</p> <table border="1"> <tr> <td>講習回数</td> <td>平成20年実績</td> <td>172回</td> <td>平成26年目標</td> <td>充実</td> </tr> <tr> <td>受講者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2,121人</td> <td>平成26年目標</td> <td>充実</td> </tr> </table>					講習回数	平成20年実績	172回	平成26年目標	充実	受講者数	平成20年実績	2,121人	平成26年目標	充実								
講習回数	平成20年実績	172回	平成26年目標	充実																			
受講者数	平成20年実績	2,121人	平成26年目標	充実																			
平成24年度 実施状況と評価	<p>■平成25年3月末現在実績値</p> <table border="1"> <tr> <td>○普通救命講習Ⅰ</td> <td>60回</td> <td>745人</td> </tr> <tr> <td>○普通救命講習Ⅱ</td> <td>15回</td> <td>174人</td> </tr> <tr> <td>○普通救命講習Ⅲ</td> <td>1回</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>○上級救命講習</td> <td>1回</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>○その他の講習</td> <td>84回</td> <td>1,657人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>161回</td> <td>2,606人</td> </tr> </table> <p>【評価】 平成24年度においても、従来どおり講習会を実施した。前年度同時期と比較すると、講習回数は49%、受講者数は36%増加している。昨年度は震災の影響にて減少したが、自動体外式除細動器（AED）や応急手当に関する市民の関心は依然として高く、予定は常に埋まっている状態である。また、その他の応急手当講習会の開催回数は、平成23年度は56回実施。平成24年度では84回実施しており、特に保護者の小児に関する応急手当の関心は依然として高い。</p>					○普通救命講習Ⅰ	60回	745人	○普通救命講習Ⅱ	15回	174人	○普通救命講習Ⅲ	1回	15人	○上級救命講習	1回	15人	○その他の講習	84回	1,657人	合計	161回	2,606人
○普通救命講習Ⅰ	60回	745人																					
○普通救命講習Ⅱ	15回	174人																					
○普通救命講習Ⅲ	1回	15人																					
○上級救命講習	1回	15人																					
○その他の講習	84回	1,657人																					
合計	161回	2,606人																					
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>AEDの普及に伴い市民の関心は依然として高く、応急手当講習会の申込が今後も大幅に減少する可能性は低いため、従来どおり講習開催を継続していく。 平成24年度より新たに開設された普通救命講習Ⅲ及び救急入門コースの実績が乏しいため、市民に対しての広報活動等が必要と考えられる。</p>																						

事業番号	89	事業名	いちょう110番の充実	担当課	青少年課					
計画内容	<p>子どもの安心・安全を確保するための緊急避難場所となる「いちょう110番」について、協力者のより一層の確保と健全育成連絡会における地域への周知活動を進めます。</p> <table border="1"> <tr> <td>箇所数</td> <td>平成20年実績</td> <td>697ヶ所</td> <td>平成26年目標</td> <td>800ヶ所</td> </tr> </table>					箇所数	平成20年実績	697ヶ所	平成26年目標	800ヶ所
箇所数	平成20年実績	697ヶ所	平成26年目標	800ヶ所						
平成24年度 実施状況と評価	<p>浦安市青少年健全育成連絡会が主体となり、子どもの身の安全を守る場所として「いちょう110番の家」を個人や事業所に協力をいただき設置している。設置数は増えてはいないが、地域によってマップを作るなど、子どもの安全・安心の活動に活用されている。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 344箇所</p> <p>【評価】 発足より10年以上が経過しているため、継続調査を実施している。今後についての「いちょう110番の家」のあり方について検討を図っている。</p>									
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>浦安市青少年健全育成連絡会と「いちょう110番の家」のあり方について検討を進め、実施方法の改善を進めていく。</p>									

事業番号	90	事業名	街灯新設改修事業	担当課	道路管理課
計画内容	<p>灯具を見直し、新設や改修を行うことにより、子どもの夜間における安心歩行エリアの確保、地球温暖化防止の二酸化炭素の削減を図ります。</p>				
	街灯設置数	平成20年実績	59基	平成26年目標	375基
平成24年度 実施状況と評価	<p>地区ごとの街灯改修計画については、復旧工事を優先していることから検討はしていない。</p> <p><b>【評価】</b> 老朽化した街灯については、長寿命で省電力のLED街灯に変更して試験的に設置した。今後も市内全域に設置していく予定である。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>平成25年度は、街灯の維持管理費の削減、省エネルギー化の取り組みとして、LED化を推進するための現地調査を行う。</p>				

事業番号	91	事業名	市民防犯パトロールの充実	担当課	防犯課
計画内容	<p>子どもをはじめとする市民の安全を確保するため、自治会やPTAなどの各種市民団体や防犯ボランティアが自主防犯パトロールを行います。「地域の安全は地域で守る」をスローガンに、市民や関係団体が協働して、身近な地域の安全確保を推進します。</p>				
	パトロール車 貸し出し件数①	平成20年実績	417件	平成26年目標	600件
	ボランティア 登録者数②	平成20年実績	557人	平成26年目標	800人
平成24年度 実施状況と評価	<p>自治会、PTAなどの自主防犯活動を行う団体に対し、パトロール用品の支援をした。防犯パトロール車及び防犯バイクの貸し出しを積極的に行った。青色回転灯付車両を使用した防犯パトロールが効果的に行えるよう、青色防犯パトロール講習会を開催し、許可団体の拡充を図った。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①410件 ②590人</p> <p><b>【評価】</b> 子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策が推進できたと評価している。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>今後も、自主防犯活動を行う団体が継続的かつ活発に活動できるように情報提供や講習会の開催、物資類の提供を行うとともに、警察署や防犯協会、関係機関と連携を図り、自主防犯活動団体の現状等の把握に努め、防犯活動の支援を図っていく。</p>				

事業番号	92	事業名	地域防犯ネットワークの構築			担当課	防犯課
計画内容	<p>子どもをはじめとする市民の安全を確保するため、自治会やPTAなどの各種市民団体や防犯ボランティアが自主防犯パトロールを行います。「地域の安全は地域で守る」をスローガンに、市民や関係団体が協働して、身近な地域の安全確保を推進します。</p>						
	防犯かけこみ 110番の店 ①	平成20年実績 714店	平成26年目標	900店			
	事業者パトロー ル隊 ②	平成20年実績 39事業者	平成26年目標	80事業者			
平成24年度 実施状況と評価	<p>平成17年度から実施している「防犯かけこみ110番の店」及び「事業者パトロール隊」の設置事業を継続し安全で安心なまち浦安の構築を図った。 浦安市防犯協会ホームページや「浦安市からの重要なお知らせ」メールサービスを活用し、犯罪発生情報、防犯情報の提供を行った。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①551店 ②39事業者</p> <p>【評価】 子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」にもつながることから、防犯計画に、市の役割として定めている、情報の配信、児童の安全対策が推進できていると評価している。</p>						
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>防犯かけこみ110番店舗、事業者パトロール隊の拡充と合わせ、これら協力者と連携強化を図って行く。 浦安市からの重要なお知らせメール配信サービスの登録者に対し、正確かつ迅速な情報の配信に取り組む。</p>						

事業番号	93	事業名	交通事故防止対策の充実			担当課	保健体育安全課
計画内容	<p>子どもの交通事故防止を図るため、各学校等において警察と連携した交通安全教室や自転車安全運転教室を定期的かつ継続的に開催し、交通安全教育の充実を図るとともに、通学路の安全点検を実施するなどして、市内の交通事情を的確に把握し、特に、交通事故の危険性が高い交差点に交通整理員を配置するなどの対策を推進します。</p>						
	交通安全教室 実施校数 ①	平成20年実績 17校	平成26年目標	18校			
	自転車安全運転 教室実施校数②	平成20年実績 13校	平成26年目標	26校			
平成24年度 実施状況と評価	<p>◇交通安全教育の充実  ○ 春、夏・秋・冬の各交通安全運動の実施・・・市立全幼稚園、全小・中学校  ○ 交通安全教室（正しい歩行）の実施・・・市立全小学校（18校）1年生児童1,656名  ○ 自転車安全教室の実施・・・市立小学校（18校）3年生児童1,857名  ◇通学路の安全対策  ○ 交通安全上配慮を要する交差点に交通整理員（警備員）配置  ・・・浦安橋東詰交差点他7箇所12名  ○ ボランティアによる登下校時の交通誘導活動・・・交通安全推進隊員等  ○ 通学路の安全点検の実施・・・通学路合同安全点検6月27日～29日</p> <p>【評価】  ◇実施内容の評価について  交通安全教室、自転車安全教室の実施により児童等の交通安全意識が高まった。  交通整理員及びボランティアによる交通誘導中の交通事故及びトラブルの発生はなかった。  通学路検討会（市関係課）及び学校、PTA、浦安警察、葛南土木事務所合同により実施した通学路安全点検により、市内小学校の通学路の現状把握、及び状況に応じた安全対策を講じることができた。</p>						
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>◇交通安全教育の推進  交通安全教室の実施（1年生）、自転車安全教室の実施（3年生）  ◇通学路の安全対策の推進  通学路に交通整理員（警備員）配置・・・浦安橋東詰交差点他7箇所12名  通学路の安全点検の実施・・・市関係課等との連携による実施</p> <p>◇今後の課題について  児童・生徒の交通事故は、帰宅後、休業日の事故が多いことから、交通安全に係る家庭における啓発が必要である。</p>						

事業番号	94	事業名	学校等防犯対策の充実			担当課	保健体育安全課
計画内容	<p>子どもの安全確保を目的とし、警察と連携した実践的・効果的な防犯訓練、防犯教室の実施により、教職員の危機管理意識の向上と子どもの防犯教育の充実を図るとともに、市立全小学校への昼間帯における警備員配置など防犯体制の強化、学校等の施設・設備の整備などの防犯対策を推進します。また、学校、保護者、地域などと協力・連携を図り、通学路を含めた地域ぐるみの安全・安心な学校づくりに取り組みます。</p>						
	防犯教室 実施校数①	平成20年実績 17校	平成26年目標	18校			
	自転車安全運転 教室実施校数②	平成20年実績 25校 14園	平成26年目標	26校 14園			
平成24年度 実施状況と評価	<p>◇防犯教育の充実  ○全小学校新入学児童を対象とする防犯教室（連れ去り防止）の実施・・・全小学校18校  ○不審者侵入を想定した防犯訓練の実施・・・全小・中学校・幼稚園（26校14園）  ○地域安全マップ作成・・・小学校12校</p> <p>◇防犯体制の強化  ○各小学校に警備員1名を配置・・・全小学校18校  ○防犯カメラの設置・・・小学校5校、中学校6校、幼稚園4園</p> <p>◇通学時の安全対策の推進  ○児童の防犯ブザー携行による通学・・・携行率61.7%</p> <p>【評価】  ◇実施内容の評価について  防犯訓練、防犯教室（連れ去り防止）、地域安全マップ作成等の防犯教育を推進することにより教職員の危機管理意識の高揚及び児童・生徒の危険予測・回避能力の向上が計られた。  警備員の配置、防犯カメラの設置等防犯体制の強化および防犯ブザー携行による通学の実施等により、不審者の侵入や児童・生徒が被害者となる連れ去り等の事件の発生もなく児童等の安全が確保された。</p>						
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>◇防犯教育の充実  防犯教室（連れ去り防止）の実施（全1年生児童）  不審者侵入を想定した防犯訓練の実施（全小・中学校・幼稚園）  地域安全マップ作成（全4年生）</p> <p>◇防犯体制の強化  小学校への警備員配置（継続）、防犯カメラ設置の推進  防犯ブザー携行による通学の実施（全児童）</p> <p>◇今後の課題について  防犯ブザーの携行率のアップ・・・中高学年児童の携行率の向上を図る。  地域安全マップ作成の推進・・・全小学校（18校）の実施を目指す。</p>						

事業番号	95	事業名	移動防犯活動事業		担当課	防犯課														
計画内容	<p>特別防犯指導員（警察官OB）を雇用し、年間を通して防犯相談や防犯教室、地域パトロール、地域とのパイプ役として活動します。また、平成24年度には、高洲地区公民館複合施設内に移動防犯事業の拠点を開設し、移動防犯事業の一層の充実を図ります。</p> <table border="1"> <tr> <td>防犯教室 実施校数 ①</td> <td>平成20年実績</td> <td>65回</td> <td>平成26年目標</td> <td>70回</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>移動防犯 事業数 ②</td> <td>平成20年実績</td> <td>56事業</td> <td>平成26年目標</td> <td>130事業</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						防犯教室 実施校数 ①	平成20年実績	65回	平成26年目標	70回			移動防犯 事業数 ②	平成20年実績	56事業	平成26年目標	130事業		
防犯教室 実施校数 ①	平成20年実績	65回	平成26年目標	70回																
移動防犯 事業数 ②	平成20年実績	56事業	平成26年目標	130事業																
平成24年度 実施状況と評価	<p>防犯指導員(警察官OB)を非常勤職員採用し、年間を通して防犯教室(不審者対応訓練、児童連れ去り防止教室)を実施するとともに、移動防犯車による定期的な防犯活動の実施や防犯相談、犯罪発生情報の提供、収集、地域との合同パトロール、さらに警察署や地域とのパイプ役として活動を行った。</p> <p>防犯教室については、小学校、幼稚園、保育園、児童育成クラブなどを対象として開催しており、児童や職員などの防犯に対する指導を行い、防犯教育を行っている。</p> <p>また、移動防犯車を活用した防犯事業では、防犯に関するビデオなどの上映や啓発活動などを行い、市民の防犯意識の高揚を図っているほか、市や各種団体が開催するイベントなどで移動防犯車を展示し啓発を行った。</p> <p>高洲移動防犯ステーションでは、防犯用具などの展示を行っている。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①39回(うち連れ去り防止教室 23回) ②47事業(移動防犯車出動回数)</p> <p>【評価】 震災前の7割程度まで実施回数を戻した事、また、子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を推進できたと評価している。</p>																			
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>移動防犯事業の実施回数の拡充、高洲移動防犯ステーションの活用の充実を図っていく</p>																			

事業番号	96	事業名	防犯かわら版の運用・犯罪情報の配信		担当課	防犯課
計画内容	<p>市内で発生した犯罪情報や緊急情報、防犯関連情報を浦安駅、JR新浦安駅、舞浜駅に設置したモニターで市民に提供するとともに、不審者情報やコンビニ強盗事件発生などの緊急情報は事実を確認後、画面下のテロップで提供します。また「市からの重要なお知らせ」メールでも配信します</p>					
	防犯かわら版の運用 ①	平成20年実績	65回	平成26年目標	70回	
	防犯発生状況の配信 ②	平成20年実績	56事業	平成26年目標	130事業	
平成24年度 実施状況と評価	<p>防犯かわら版については、機器の老朽化が著しい事などから機器類の入れ替えが必要となり、それらの修繕にあたりコストなどを総合的に考え、今後継続的に運用するには、機器類の交換や大規模な改修が必要となることなど、投資に対し大きな費用対効果は見込めないとの判断に至り廃止とした。</p> <p>また、震災以降、浦安市の重要なお知らせメールサービスの登録者が大幅に増加したこと、様々な情報を取得するツールが急速に普及したことなどから、防犯かわら版による街頭での情報提供という啓発手段の役割は果たしたものと判断し、運用を終了した。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①廃止に伴い実績値なし ②犯罪発生状況の配信(お知らせメール)39件</p>					
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>防犯かわら版については廃止に伴い事業予定・今後の課題については該当なし。 浦安市からの重要なお知らせメール配信サービスの登録者拡充に取り組む。</p>					

事業番号	97	事業名	通学路パトロール(市内見守り隊活動支援等)		担当課	防犯課
計画内容	<p>青色回転灯を装備した車両による市内パトロール（委託）を継続し、子どもの安全を確保するとともに、地域で防犯活動を行っている自治会やPTA等の団体に対し、中学校区を一区域として防犯活動組織が連携を図り、犯罪情報の共有化や活動の効率化、防犯活動の活性化を図ります</p>					
	市内パトロール (委託)	平成20年実績	実施	平成26年目標	継続	
	連携組織数	平成20年実績	2団体	平成26年目標	8団体	
平成24年度 実施状況と評価	<p>市では、市内全域で空き巣、車上狙い、ひったくり、自転車盗難などの発生防止や、さらに子どもの安全確保のため、小学校通学路や幼稚園、保育園周辺のパトロールを警備会社に委託し、365日毎日実施している。</p> <p>なお、パトロール体制については2台のパトロール車でっており、パトロール時間帯は1台を15時から24時、もう1台が24時から翌日9時までで実施しており、通学時間帯を含む、子どもの活動時間帯をカバーしている。</p> <p>見守り隊活動としては、高洲地区で7月と12月に高洲移動防犯ステーションを拠点に、自治会やPTAなどが集まり、高洲地区合同防犯パトロールを実施したほか、日の出地区、明海地区でも同様の合同防犯パトロールを実施した。</p> <p>また、高洲地区、明海地区で実施した合同防犯パトロールの際にはそれぞれが境川を挟み声を掛け合うなど地区の境を越えた犯罪抑止活動を実施した。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①継続 ②4団体</p> <p>【評価】 子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」にもつながることから、防犯計画に定め、市の責務としている、児童の安全対策が推進できていると評価している。</p>					
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>登下校時の子どもの安全を確保するとともに市内での犯罪発生抑止に努める。 市内見守り隊の活動組織の拡充。</p>					

事業番号	98	事業名	スーパー防犯灯の運用	担当課	防犯課
計画内容	17年度から19年度にかけて、国道357号線沿いに12基設置したスーパー防犯灯を適正に管理運用します。				
	スーパー防犯灯の運用	平成20年実績	運用	平成26年目標	継続
平成24年度 実施状況と評価	<p>本市を東西に通っている国道357号線沿いの陸橋付近を中心に、過去に犯罪が発生していて死角が多くあり周囲に人家等がなく、被害にあってもすぐに助けを呼べない場所に、防犯カメラや警察への通報装置を備えたスーパー防犯灯（街頭緊急通報装置）を、平成17年度から19年度の3カ年計画で各年度4基の計12基を整備し、犯罪発生抑止と犯罪被害者の早期救済を目的に運用している。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 12基</p> <p>【評価】 子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」にもつながることから、防犯計画に定め、市の役割としている、犯罪の機会を減少させるための環境の整備が図れていると評価している。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	機器の運用や記録映像等の情報管理を適正に行う。				

### (3) 子どもと子育てを支える地域づくりの推進

事業番号	99	事業名	あかちゃんほっとすてーしょんの設置	担当課	こども家庭課
計画内容	市内の事業所等の協力を得て授乳とおむつ替えが可能な休憩スペースを設置します。また、併せて公共施設にも設置を進めていきます。				
	授乳場所設置箇所数	平成20年実績	—	平成26年目標	15箇所
平成24年度 実施状況と評価	<p>平成25年2月に「当代島公民館」及びリラクゼーションサロン「リラックススペース Bora Bora」（富岡4丁目）に設置した。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 3箇所</p> <p>【評価】 あかちゃんほっとすてーしょんに賛同いただける企業が少なく、合計2施設に設置した。</p>				
平成25年度 事業予定と 今後の課題	今後、他の公共施設の設置に向けて交渉していくとともに、すでに設置している企業などに「あかちゃんほっとすてーしょん」と位置付けることができるよう働きかけていく予定である。				

事業番号	100	事業名	子育て支援パスポート事業の充実		担当課	こども家庭課
計画内容	<p>子育て家庭などに、地域での子育て支援の一つとして、市内の商店等で割引や付加サービス等特典を受けることができるパスポート事業の充実を図ります。協力事業所の通年の募集を図り、利用範囲の拡大に努めます。</p> <p>また、事業に対するアンケート調査等実施し、26年度以降の実施について検討します。</p>					
	協力店舗募集	平成20年実績	H 2 2 実施	平成26年目標	検証	
平成24年度 実施状況と評価	<p>平成22年4月1日より子育て支援パスポート事業を開始した。本年度は、新たに12店舗増え、78店舗の事業所にて協賛いただいている。</p> <p>また、平成24年度が試行期間最終年度となるため、利用者（7月）及び協賛店（12月）へアンケートを実施し、平成25年4月1日から最長で5年を有効期限とした子育て支援パスポートを新たに作成し、18歳未満の児童を持つ全世帯へ郵送により配付を行った。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 協賛店舗数 78店舗</p> <p>【評価】 平成23年度66店舗の協賛であったが、平成24年度は、12店舗増の78店舗まで増加することができた。</p> <p>7月に行った利用対象者（7,000世帯）の95%が事業を知っており、実際利用した方は61%と高い認知度を示す結果となった。また、「経済的負担が軽減された」「家族での外出の機会が増えた」など、満足されている意見や感想等を多くいただいた。</p>					
平成25年度 事業予定と 今後の課題	<p>今後、更に協賛店舗を増加することが課題となる。</p>					

事業番号	101	事業名	【重点】子育て・家庭支援者養成事業の実施		担当課	こども家庭課
計画内容	20歳以上の市内在住、在勤の方を対象に、市内で活動する子育て・家族支援者として十分な知識と技術を習得する、延べ10日間、30コマの講座を実施。講座修了後は認定者の方が支援者としての、活躍の場の紹介やバックアップ研修も行い、講座で学んだ知識を生かし、地域での実践につなげていきます。					
	3級認定者数① 平成20年実績	31人	平成26年目標	充実		
	2級認定者数② 平成20年実績	17人	平成26年目標	充実		
	子育てケアマネジャー者数③ 平成20年実績	8人	平成26年目標	充実		
	1級認定者数④ 平成20年実績	H23実施予定	平成26年目標	6人		
平成24年度 実施状況と評価	<p>市内で活動する子育て・家族支援者として十分な地域と技術を習得する「子育て・家族支援者養成講座」3級および2級を実施した。また、すでに活動をしている支援者および子育てケアマネジャーへのバックアップ研修も実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●3級講座 平成24年5月～7月実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般コース（受講者：40名・認定者：39名）</li> <li>児童育成クラブ指導員コース（受講者：10名、認定者：10名）</li> </ul> </li> <li>●2級講座 平成24年9月～12月実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>一般コース（受講者：20名・認定者：15名）</li> <li>保育ママコース（受講者：4名 認定者：2名）</li> </ul> </li> <li>●3級・2級修了生 バックアップ研修 14回実施</li> <li>●子育てケアマネジャー バックアップ研修 6回実施</li> </ul> <p>■平成25年3月末現在実績値 ①49名 ②17名 ③2名 ④実施なし</p> <p>【評価】 3級講座開始から7年が経過するが、開催のたびに新たな受講生が集まり、子育て・家族支援者養成講座の存在が、確実に市民に認知されてきている。 これまでに3級認定者の活動の場としては、市主催事業での託児保育者・ファミリーサポートセンターまかせて会員・児童育成クラブ指導員など市内のさまざまな子育て支援の場に広がり、2級認定者も子育てケアマネジャーやファミリーサポートセンター特別まかせて会員などさまざまな活動を行っている。さらに、2級認定者による子育て支援活動を行う団体も新たに生まれており、市内に自発的な子育て支援の輪が広がっている。</p>					
平成25年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施していく。					

事業番号	102	事業名	【重点】子育て応援メッセ実行委員会補助金交付			担当課	こども家庭課
計画内容	<p>妊娠中の方から未就学児を持つ方を対象に、子育てに関する情報収集や情報交換、地域を越えた交流が行なえる場を提供する子育て応援メッセを開催するため設置される、実行委員会に運営費補助金を交付します。</p>						
	子育て応援メッセ開催	平成20年実績	H 2 2 実施	平成26年目標	検証		
平成24年度 実施状況と評価	<p>妊娠中から未就学児を持つ市民を対象に、子育てに関する情報収集や情報交換、地域を越えた交流などを目的に開催した「子育て応援メッセ」の実行委員会に対し、補助金を交付した。</p> <p>■平成25年3月末現在実績値 参加者数 3,120名（女性1,180名、男性680名、子ども1,260名）</p> <p>【評価】 平成24年9月22日（土）に子育て応援メッセが開催され、市で子育て支援活動を行う団体が一堂に集まり、行政機関や民間団体などの情報が収集できる場として、過去最多の参加者が集まり、好評のうちに終了した。</p>						
平成25年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施していく。						